

安全データシート

製品名 : Mercury for analysis and for polarography

作成日 1996年12月02日
改訂日 2014年01月30日

1. 化学品及び会社情報

製品番号 : 104403
製品名 : Mercury for analysis and for polarography
製品和名 : 水銀 分析用 ポーラログラフィー用
会社名 : メルク株式会社
住所 : 東京都目黒区下目黒1-8-1 アルコタワー
製品取扱部門 : メルクミリボア事業本部
MSDS発行部門 : EQJ部 EHSグループ
電話番号 : 03-5434-5267
FAX番号 : 03-5434-5391
製造元 : Merck KGaA

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康に対する有害性

急性毒性（吸入） : 区分2
生殖毒性 : 区分1B
特定標的臓器毒性（反復暴露） : 区分1

環境に対する有害性

水生環境有害性（慢性） : 区分1

シンボル



注意喚起語 危険

危険有害性情報

H330 吸入すると生命に危険
H360 生殖能または胎児に悪影響のおそれ
H372 長期にわたる、又は反復暴露による臓器の障害
H410 長期継続的影響により水生生物に非常に強い毒性

注意書き

P201 使用前に取扱説明書を入手すること。
P273 環境への放出は避けること。
P304+P340 吸入した場合：被災者を空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
P309+P310 ばく露した時または気分が悪い時は、直ちに医師に連絡すること。

3. 組成及び成分情報

単一物・混合物の区別 : 単一物

化学名又は一般名	含有率	化学式	官報公示整理番号 (化審法)	官報公示整理番号 (安衛法)	CAS番号	EC番号
水銀	100%	Hg			7439-97-6	231-106-7

4. 応急措置

吸入した場合：

被害者を直ちに暴露した場所から空気の新鮮な場所に移動させる。
直ちに医師の診察を受ける。

必要ならば、人工呼吸を行う。

皮膚に付着した場合：
多量の水で洗い流す。
汚染された衣服は直ちに脱ぎ捨てる。

眼に入った場合：
多量の水で瞼を開けたまま、最低10分間洗浄する。
直ちに眼科医の診察を受ける。

飲み込んだ場合：
意識がある場合は少量の水を与える。
嘔吐を誘発させる。
活性炭、10%懸濁液を服用させる。
直ちに医師の診察を受ける。
呼吸の弱い場合は、人工呼吸を行う。

5. 火災時の措置

消火剤：
周辺の貯蔵品に適用される消火剤

特有の危険有害性：
火災時に有害ガスを発生する。
不燃性

消火を行う者の保護：
適切な保護具を着用し、安全な場所から消火活動を行う。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：
蒸気を吸い込まないように注意する。
漏出物との接触を避ける。

環境に対する注意事項：
下水施設に流してはならない。

回収・中和等：
吸収剤に吸着させて、適切な廃棄処理を行う。
漏出箇所に残留物がないように廃棄処理を行う。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：
漏れ、あふれ、飛散しないようにし、みだりに蒸気を発生させない。

保管：
容器は気密性を保つ。
換気のよい場所に保管する。
常温(15～25℃)で保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度等： 0.1mg/m³
(出典)：ドイツ MAK値

ばく露防止措置 :

設備対策 :

取扱場所の近くに、緊急時に洗眼、身体洗浄を行う設備を設置する。

衛生対策 :

眼、皮膚および衣服に触れないようにする。

その他 :

汚染した衣類は取り換え、皮膚保護の為スキンクリームを使用する。

作業終了後は手洗い、洗顔を充分に行い、作業衣等に付着した場合は着替える。

9. 物理的及び化学的性質

形 状	: 液体
色	: 銀白色
臭 い	: 無臭
密 度	: 13.55
蒸 気 密 度	: >1
蒸 気 圧	: 0.17 Pa
融 点	: -39°C
沸 点	: 357°C
引 火 点	: データなし
自然発火点	: データなし
爆 発 限 界	: 下限 データなし 上限 データなし
溶 解 性	: 水に溶けない。

10. 安定性及び反応性

反応性 :

加熱により、有害な蒸気またはガスを生成する。

危険有害反応可能性 :

反応するおそれ:

酸

反応するおそれ:

アルカリ金属

反応するおそれ:

ハロゲン

11. 有害性情報

皮膚に付着、目に入った場合 :

視力障害のおそれがある。

吸入した場合 :

継続的に吸入した場合、呼吸器障害をおこすおそれがある。

腎臓に中毒作用をおこすおそれがある。

血圧低下のおそれがある。

大量の場合、中枢神経障害のおそれがある。

吸収された場合 :

大量の場合、中枢神経に障害をおこす。

飲み込んだ場合 :

大量の場合、消化器系障害をおこす。

大量の場合、血圧の低下をおこす。

大量の場合、腎臓障害のおそれがある。

作成日 1996年12月02日
改訂日 2014年01月30日

その他の有害性 :

この他の有害性を否定することはできないが、それらを予測評価するための十分な知見はない。

1 2. 環境影響情報

水生生物に有毒。
水環境に悪影響を及ぼす。
自然水、下水、土壌の汚染を避ける。

1 3. 廃棄上の注意

残余廃棄物 :

関連法規及び市区町村条例等に従い、産業廃棄物として廃棄すること。

容器包装 :

空容器には残余物がないようにし、関連法規及び市区町村条例等に従って適切に廃棄すること。

1 4. 輸送上の注意

国連番号 : 2809
品名 : MERCURY
クラス : 8 (6.1)/III

国内規制 :

毒物及び劇物取締法 : 医薬用外毒物 (水銀)

安全対策 :

運送に際して漏れのないことを確かめ、直射日光を避け、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

1 5. 適用法令

水銀

毒物及び劇物取締法 : 毒物 政令番号 : 法定毒物 15

化学物質排出把握管理促進法 (PRTR法) : 第1種指定化学物質 政令番号 : 237

労働安全衛生法第57条の2 : 通知対象物質

労働安全衛生法第57条 : 表示対象物質

労働安全衛生法特化則 : 第2類物質

1 6. その他の情報

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データにもとづいて作成しておりますが、含有量、物質化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象にしたもので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい